

書 評

『(典型判例シリーズ)実務理論』

事故法大系II 労働事故

小賀野晶一、平沼直人 編著

本書は、保険毎日新聞

社から典型判例シリーズ 企画である。「典型判例」として、『実務理論 事故法大系』を刊行する企画の第2巻である。このシリーズは、民事事件を対象に、事故法を形成する膨大な事故に関する民事判例の中から典型判例を精選し、実務理論を提



示することを目的とするのである。まず、本シリーズは、「事故」の概念を「ゆるやかに捉え、交通事故、労働事故をはじめ私たちの生活の諸相において遭遇する事故を広くとりあげていきたい」との意欲をもったシリーズである。これはおそらく「事故」を国語的にいえば「思いがけず起こった悪い出来事」(広辞苑)という意味において多面的に取り上げる企画と解される。このような「事故」の意図の下に弁護士に限らず学者、社労士を含む16人の実務家が3章に区分して執筆し、「本

シリーズは全体として事故法として形成される分野であり、事故の定義はかかる形成過程のなかで明確になるものと考えられる」(本書はしがき)と

最初に「概説」として、上原裕紀弁護士が労働保険制度の概要について広く認定制度を紹介し、脳・心臓疾患や精神疾患についての認定基準の変遷についても述べている。

企業の人事労務・健康管理担当者にも薦めたい1冊

の編著者の意欲的な取り組みがあふれている。第一章は、典型的な労働事故である労災保険の適用に関する問題点を5人の著者が担当してい

要な状況なのをやむを得ない業務の継続の故にそれができず重大な結果(死亡)に至った場合には「業務起因性が認められる」とし、その業務の継

〔評者〕 安西 愈 (弁護士)

次に「典型判例」として「業務上の疾病―治療機会の喪失」を藤井奏子弁護士が担当している。これは何らかの疾病があり、安静、療養が必要

「いわゆる最後の一滴の特別加入制度について、事業主等の特別加入者が労災保険給付を受けようとする問題点と補償範囲の制約について高橋健社労士が担当している。

第II章は、労働事故についての民事上の損害賠償責任について、「概説」と「安全配慮義務」を小賀野晶一教授が担当し、安全配慮義務の債務不履行構成と不法行為構成の異同に関して分析している。総論の次に、問題のある「過労死」という脳・心臓疾患について

「通勤災害」について、業務終了後の飲酒を伴う場合や懇親会等に関する業務と帰宅行為が「就業に關し」に該当し、業務関連性があり該当するか否かについて判例の分析を伊藤尚弁護士が担当している。

「消滅時効」について、黒田雄太弁護士が図解して判例分析を行っており、また、民法改正に関する適用関係を示している。

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセクシュアルマイノリティに関する諸問題を分析している。そして発症までに長期間を要し、多様な法的問題のある「じん肺罹患と安全配慮義務違反」について石田達郎弁護士が分析し、予見可能性について「危惧論」の重要性を指摘している。

次に、遅発性・進行性疾患について問題となる「消滅時効」について、黒田雄太弁護士が図解して判例分析を行っており、また、民法改正に関する適用関係を示している。

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク

「過失相殺」を渡辺康年弁護士が、典型判例を分析している。そして、メンタルによる自殺の判例分析を中山達夫弁護士が、「性同一性障害の労働者に対する処遇」として大森末緒弁護士が、損害賠償に限らず広くセク